

静岡がんセンターで診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

① 対象者	2010年4月1日～2019年6月30日にS状結腸癌、直腸癌、下行結腸癌に対して腹腔鏡下もしくはロボット支援下手術を受けた方			
② 研究課題名	Persistent descending mesocolon を伴う大腸癌手術症例の検討			
③ 実施予定期間	承認日	～	2020年	3月
④ 実施機関	静岡がんセンター			
⑤ 研究代表者	氏名	塩見 明生	所属	静岡がんセンター 大腸外科
⑥ 当院の研究代表者	氏名	塩見 明生	所属	静岡がんセンター 大腸外科
⑦ 使用する検体・データ	電子カルテ情報、手術ビデオ			
⑧ 目的	現在、大腸癌に対する腹腔鏡下およびロボット支援下手術は広く普及しています。患者さんの中には、下行結腸が通常とは別の位置にある方(persistent descending mesocolon といいます)がおられ、腹腔鏡下手術の際に工夫を要します。そのような方の頻度、解剖学的特徴、手術成績などを検討し、より安全な治療(手術)につなげることを目的としています。			
⑨ 方法	S状結腸癌、直腸癌、下行結腸癌に対して腹腔鏡下およびロボット支援下手術を施行した患者さんの診療録から必要な情報を収集し、解析を行います。あらたに追加検査を行うことはありません。			
⑩倫理審査	倫理審査委員会承認日	2019年7月29日		
⑪公表	研究成果は学会や医学論文などに発表されることがあります。			
⑫プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報を使用しません。			
⑬知的財産権	知的財産に関する権利(特許権等)は、静岡がんセンターに属します。			
⑭利益相反	本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供もありません。			
⑮資料の参照	本研究について詳しく知りたい場合は、臨床研究事務局までご連絡ください。			
⑯問い合わせ	連絡先	臨床研究事務局	電話	055-989-5222(内線3379)
	事務局にて、お問い合わせ内容をお伺いいたします。 後日、あらためて研究者より直接回答いたします。			

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。

静岡がんセンター病院長